令和8年度　授業改善推進プラン〈２年〉　　小平市立小平第十五小学校

	伸ばしたい力	具体的な改善策	改善プランの評価方法
国語	大事なことを落とさずに読んだり書いたり、聞いたり話したりする。	読む活動では、物語文では登場人物の心情が分かる言葉を、説明文では順序や理由を表す言葉にサイドラインを引いて、全体で確認しながら読み進める。 書く活動では、構成メモをもとに、順序に気を付けて作文する。互いに読み合う活動を取り入れ、読み手を意識した作文ができるよう指導する。 話す・聞く活動では、自分の考えを伝え合う活動を取り入れる。友達に伝わるように、理由を加えて話す。友達の考えを聞いて、良いところに気付いたり、分からないところを質問したりする。	・プリント ・ノート ・ワークテスト ・活動の様子等
	既習の漢字や片仮名を文中で正しく使う。	漢字ミニテストで新出漢字の習熟を図る。デジタルドリルを活用して、字形や書き順について練習し、習熟できるようにする。	・漢字ミニテスト ・ワークテスト等
算数	3位数までの加法・減法が確実にできる。 乗法九九を確実に唱えることができる。	デジタルドリルを活用し、繰り返し練習することで定着を図っていく。習熟度別少人数教室での学習を通して、つまずきを早期に発見して必要な指導を行えるようにする。 デジタルやカードのフラッシュカードを活用し、反射的に答えられるまで習熟を図る。また、繰り返し唱えたり歌を歌ったりして覚えさせる。九九のテストを行って一人一人の定着を確認する。	・プリント ・ノート ・ワークテスト ・カード活用の様子 ・タブレット　等
	生活の中で、量感覚を豊かにする。	日常的に時刻・時間や身の回りのものの長さやかさなどを意識させる。また、身近な具体物を使って実感できる体験を積ませていく。	・具体物の操作の様子 ・プリント ・ワークテスト等
生活	地域の様々な場所を訪問する活動を通して、地域の場所や人に親しみをもち、適切に接したり安全に気を付けて生活したりしようとする。	探検で見付けたことを振り返り、気が付いたことや分かったことを可視化して整理し、多様な気付きを認め合うようにする。	・話し合いの様子 ・ワークシート ・振り返りカード ・学習者用端末（ロイロノート）等
	身の回りの材料を生かして遊びの工夫をし、みんなで楽しもうとする。	興味や関心をもったことに繰り返し取り組ませる。自分なりに予想を立てて調べたり作ったりする時間を確保する。学習計画を工夫をする。	・活動の様子 ・振り返りカード等
音楽	曲の感じをつかみ、声を合わせて歌う。	正しい姿勢、正しい調子、正しい拍などをクラス全体で共通理解していく。	・歌唱の様子 ・歌声の聴取等
	鍵盤や簡単な打楽器で合奏する。	範奏を模倣したり、友達と練習したりしながら、上達を目指す。鍵盤はスモールステップで進め、指遣いに気を付けて演奏させる。打楽器奏の際は、手拍子等でリズムを確認してから演奏するようにする。	・活動の観察 ・演奏の聴取等
図工	自分の見方・考え方を広げ、思いを楽しみながら表す。	日常の経験や興味に沿った題材を設定する。作品鑑賞会などにおいて、友達と感じたことや考えたことを伝え合う場を設定する。	・活動の様子等 ・完成作品
	さまざまな描画材や工作材料に触れ、自分が感じたことをのびのびと表す。	描画材や工作材料に十分に触れることのできる場面を設定し、感じたことや考えたことを表現できるようにする。	・活動の様子や作品の完成までの過程の見とり ・完成作品等
体育	運動の楽しさに触れながら、行い方や基本的な動きを身に付ける。	場の工夫・ルールの工夫を通して、みんなが参加しやすくなるようにする。また、楽しみながら力いっぱい運動している児童を認め、苦手意識をなくす工夫をする。	・活動の様子 ・学習カード等
	技能の向上や目標を達成するために、自身の課題について適切に捉え、友達と考えを伝え合う。	ペア・グループで練習を行い、アドバイスをする場を設定する。いい方法や考えを全体に共有できるようにする。	・活動の様子 ・学習カード等
道徳	自分本位にならず、他者の気持ちや規則を尊重する態度を身に付ける。	道徳の教科書教材を読み、みんなで考えを出し合った後、自身の日常生活を振り返り、善悪の判断や集団のルールに気付けるようにする。	・児童の発言 ・ワークシート等
	友達と仲良くし、助け合っていこうとする態度を身に付ける。	友達のよさを見付ける活動を積極的に取り入れ、よい行動などを全体の場で紹介する機会を設ける。規範意識の向上・人間関係の改善の基礎となるように、よいと思うことはすすんで行い、仲良くし助け合う心を育てる。	・活動の様子等
特活	学校生活をよりよくするために友達と力を合わせて活動する。	友達と協力することにより実現する経験を与え、「みんなで達成すると気持ちが良い。」と思える所属意識を高める活動を工夫する。	・活動の様子等
	互いの考えを伝え合う活動を通して、学級での生活が充実する嬉しさを感じる。	事前指導を計画的に行い、十分準備を整えて伝え合う活動に参加させ、話し合って決まったことはすぐに実践できるように指導する。	・発言内容や挙手での意思表示 ・学級会記録カード等